

シンポジウム

昭和18年鳥取地震を 振り返る ー建物復旧から学ぶ文化財防災ー

昭和18年(1943)9月10日に発生した鳥取地震では多くの建物が被害を受けましたが、発災からわずか3カ月で多くの被災者住宅が整備されました。

この驚くべきスピードで行われた発災後の応急対策について研究が行われ、その成果は令和7年1月に発生した能登半島地震においても被災調査や応急措置に活かされました。

今回のシンポジウムでは、昭和18年鳥取地震及び能登半島地震での応急対策についての講演と、鳥取地震の復旧を振り返って文化財防災対策について考えるパネルディスカッションを行います。

令和8年
9月12日(土)
13:30-16:30
(開場 13:00)

会場

とりぎん文化会館 第2会議室
(鳥取県鳥取市尚徳町101-5)

定員

要申込・定員70名(先着順) ※ 席に余裕がある場合は当日参加可

プログラム

- 13:30 開会挨拶
- 13:35 講演「鳥取地震と能登半島地震の復旧について」
講師：西川英佑氏(関西大学環境都市工学部建築学科 助教)
- 14:45 休憩
- 15:00 パネルディスカッション「昭和18年鳥取地震後の対策を今に活かす」
パネラー：横山展宏氏(鳥取市歴史博物館 主幹(学芸員)) / 池本美緒氏(鳥取県立公文書館 専門員)
コメンテーター：西川英佑氏
進行：松本絵理(鳥取県地域社会振興部文化財課 係長)
- 16:15 質疑応答
- 16:30 閉会

お問い合わせ・お申込み

鳥取県地域社会振興部文化財局文化財課
電話 0857(26)7525 / ファクシミリ 0857(26)8128
メールアドレス bunkazai@pref.tottori.lg.jp
鳥取県文化財課HP <https://www.pref.tottori.lg.jp/bunkazai/>

お申込み方法

電話または、右記のQRコードよりお申込みください。

